

【迅速審査】

番号	議題
R06-001	日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究
説明者	整形外科 部長 池田 和夫
研究概要	研究計画書において実施体制等の変更を行う。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-002	メサラジンによる薬剤誘発性ANCA関連血管炎を合併した潰瘍性大腸炎の1例
	説明者 呼吸器内科 医長 新屋 智之
	研究概要 潰瘍性大腸炎に使用される5-ASA製剤のメサラジンは極めて稀に薬剤誘発性血管炎を引き起こすことがある。今回我々は経気管支肺生検により診断し得たメサラジンによる多発血管炎性肉芽腫症の1例を報告する。
	判定結果 承認

番号	議題
R06-003	PeriView FLEXを用いた経気管支針生検にて診断しえたMET遺伝子エクソン14スキッピング変異陽性肺腺癌の1例
	説明者 呼吸器内科 医長 新屋 智之
	研究概要 経気管支針生検を追加することで末梢肺野病変の診断率が向上する。PeriView FLEXを用いた経気管支針生検により到達困難な末梢肺野病変を診断し、マルチプレックス遺伝子パネル検査が可能な良質な組織標本を得ることができた肺癌の1例を報告する。
	判定結果 承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-004	進行再発非小細胞肺癌患者の臨床背景と免疫チェックポイント阻害薬の効果、安全性の関係についての後方視的観察研究
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	研究計画書において研究期間等の変更を行う。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-005	非小細胞肺癌におけるICI治療の実態調査
	説明者 薬剤部 薬剤師 山田 桃子
	研究概要
	免疫チェックポイント阻害薬（ICI）による免疫関連有害事象（irAE）の症状は全身に起こる可能性があるため注意が必要である。ICIは様々な癌腫に対して適応があるが、非小細胞肺癌（NSCLC）に対するICIの治療選択はより複雑になってきている。本研究では当院でのNSCLC患者のICI使用状況や、ICIごとのirAE発現状況の実態
	判定結果 承認

番号	議題
R06-006	血液悪性腫瘍の治療中にCOVID-19を発症した症例の検討
	説明者 呼吸器内科 部長 北 俊之
	研究概要
	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）では、高齢に加え様々な基礎疾患が重症化のリスク因子と報告されており、「悪性腫瘍（血液腫瘍）、臓器移植、肝細胞委嘱、ステロイドなどの免疫抑制薬の投与」なども重要視されている。今回、血液悪性腫瘍患者に発症したCOVID-19症例をretrospectiveに検討し重症化を来す因子を評
	判定結果 承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-007	私たちのACPの在り方とは～1事例を振り返って見えた気づき～
説明者	南東6病棟 看護師 堀井 葉
研究概要	心不全の終末期に入院し、レディネスが整った状態で最期を迎えることができた事例について、患者とその家族に対する看護実践を振り返り、実践の意義や意味を可視化することで、ACPの在り方を考える。
判定結果	承認

番号	議題
R06-008	患者の体験から見えた移行医療における外来看護の課題～当院で成人科への転科を行った患者のインタビューから見えたこと～
説明者	看護部 看護師 藤沢 静
研究概要	小児期発症疾患を有する患者の成人期に向かう診療における移行期医療が重要な課題になっている中、患者の声を聞くことによって、患者に寄り添う移行医療を考え、実際の看護に活かす。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-009	地域・在宅看護対象論における授業研究 1年次の学生が「暮らし」を理解するための工夫～学生自身の「暮らし」と「健康」から考えることの効果～
	説明者 看護学校 教員 前田 麻利亜
	研究概要 授業前後の学生の「暮らし」に関する認識を比較検討し、学生自身の「暮らし」と「健康」をもとにした授業展開が、地域で生活する対象の「暮らし」の理解にどのような効果をもたらしたのかを明らかにする。
	判定結果 承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-010	転倒転落予防に対しての意識に関する看護師の実態調査
	説明者 南3病棟 看護師 松本 かおり
	研究概要 A病院では副看護師長で構成された医療安全推進担当者会の転倒転落グループが転倒転落防止の活動を長年行ってきたが、同規模の急性期病院の全国平均と比べ、患者の転倒率が高い状況が続いている。その改善を目的に、看護師の転倒転落予防に関する状況を明らかにする。
	判定結果 承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-011	個室病棟の看護師が抱く困難感
説明者	南7病棟 看護師 赤坂 茜
研究概要	有料個室が67%を占めるA病棟において、看護師の抱く困難感に対する対処方法を考察することで、A病棟における患者への負担軽減につなげる。
判定結果	承認

番号	議題
R06-012	A病院で糖尿病教育を受けたことがある患者が再入院する原因について
説明者	南5病棟 看護師 板坂 美沙
研究概要	再入院となる理由を明らかにすることで、退院後も患者が正しい治療を継続できるために、より強化して指導する項目や必要な指導内容を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R06-013	造血管腫瘍患者に携わる看護師の困難感－がん看護分野の専門・認定看護師と病棟看護師の比較－
説明者	ICU 看護師 大石 瑞希
研究概要	造血管腫瘍患者に携わる看護師、がん看護分野の専門・認定看護師の困難感を明らかにし、看護の困難感の解消の一助とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-014	A病院で働く助産師の出向研修での学びと活用の実際
説明者	中5病棟 助産師 和角 知佳
研究概要	A病院で原卓助産師の具体的な学びや実践内容を明らかにし、A病院に適したより良い徐さんケアを行うための示唆とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-015	手術室に配置転換された看護師を指導する看護師が抱える思い
説明者	手術室 看護師 加茂 さち子
研究概要	手術看護を指導する看護師が、配置転換された看護師との教育的関わりや指導場面の中で抱えている思いを明らかにする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-016	ICUにおける術後疼痛時使用における判断過程
説明者	ICU 看護師 水戸 早恵
研究概要	看護師の疼痛時薬使用における判断基準や、必要となる知識を明らかにすることで、病棟全体として疼痛コントロールの質の向上を目指す。
判定結果	承認

番号	議題
R06-017	看護学生及び病院勤務1～3年目看護師による画像読影への意識調査
説明者	看護部 看護師長 加藤 美奈子
研究概要	結果に普遍性を持たせるため、系列外の施設も対象とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-018	A病棟におけるストーマケア教育プログラム作成に向けた問題点や改善点の抽出
説明者	南4病棟 看護師 飯田 誠士
研究概要	A病棟でのストーマケアに対する教育プログラム作成に対する問題点や課題点を明らかにすることで、教育プログラム作成に向けた足掛かりとする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-019	B病棟でのせん妄アセスメントシートの導入
説明者	南3病棟 看護師 山森 梨奈
研究概要	B病棟でせん妄アセスメントシートを実際に用いることで、看護師の知識の共有や実践能力の向上につながり、結果として患者の安全・安楽につながるだけではなく、せん妄発症の予防やせん妄の重症化の予防が期待できる。
判定結果	承認

番号	議題
R06-020	大腿骨近位部骨折におけるHTSユニコーン クラウドキット使用の有効性調査
説明者	整形外科 医長 納村 直希
研究概要	大腿骨転子部骨折症例に対し体内固定用大腿骨髄内釘を使用した際に、骨頭内にペースト状人工骨を注入するユニコーンクラウドキットを使用することで、整復位の保持に有効か、また術後早期リハビリテーションの開始に寄与するかを調査す
判定結果	承認

番号	議題
R06-021	令和6年能登半島地震を通して地域医療連携室の役割を振り返る
説明者	地域医療連携室 副看護師長 上濱 沙織
研究概要	災害発生時の病院機能維持に対する地域医療連携室としての在り方を示すことを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-022	新カリキュラムの母性・小児看護学実習における看護学生の「子ども観」の変化と実習経験との関係性の分析～旧カリキュラムの小児看護学実習における学生の「子ども観」の変化との比較～
説明者	看護学校 教員 前田 麻利亜
研究概要	新カリキュラムの母性・小児看護学実習前後の看護学生の「子ども観」の変化と実習経験との関係性を明らかにし、旧カリキュラムでの「子ども観」の変化との比較検討を行う。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-023	心不全患者におけるサルコペニア及び低栄養の指標と位相角との関連
説明者	栄養管理室 栄養士 宍倉 慶憲
研究概要	心不全患者において、位相角と身体機能、筋力、栄養状態との関連性を検討する。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-024	集団運動療法中の取り組み
説明者	リハビリテーション 理学療法士 真木 徹
研究概要	自転車エルゴメータ中に風景動画の視聴をすることで運動継続の意欲向上につながるのかを調査する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-025	転倒転落予防に対しての意識に関する看護師の実態調査
説明者	南2病棟 看護師 山本 奈都子
研究概要	発表者変更、研究課題名の変更を行う。
判定結果	承認

番号	議題
R06-026	疫学調査「口腔がん登録」
説明者	歯科口腔外科 医長 丸川 浩平
研究概要	研究責任者等の異動による変更。
判定結果	承認

番号	議題
R06-027	A病棟で不眠時に頓用薬を与薬する際の看護師判断の現状
説明者	東3病棟 看護師 田中 由香里
研究概要	頓用薬を与薬する際に看護師がどのような判断のもと与薬しているのかを明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-028	在宅酸素療法導入に対する患者教育の看護師意識調査
説明者	東5病棟 看護師 山本 千尋
研究概要	在宅酸素療法導入を通して、患者教育に対してどのような認識・困難感を抱いているかを明らかにするために、インタビューを用いて意識調査を行う。
判定結果	承認

番号	議題
R06-029	リツキシマブによる重症低ガンマグロブリン血症・無顆粒球症に関連する遺伝子の探索
説明者	教育研修部 部長 太田 和秀
研究概要	サンプル適切化のため、コントロール検体の測定内容の追加等を行う。
判定結果	承認

番号	議題
R06-030	ベッドサイドで電子カルテを操作する際の看護師の行動に対する実態調査 第2報～看護師がバイタルサイン測定時に関わる場面の考察～
説明者	南2病棟 看護師 矢野 愛弓
研究概要	ベッドサイドで電子カルテを操作する看護師がどのような姿勢・判断・意識のもとで患者と関わっているのか明らかにすることで、患者への人としての対応の基盤とした関わりの示唆を得ることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-031	小児固定腫瘍観察研究
説明者	脳神経外科 部長 藤沢 弘範
研究概要	病理学的、および小児固形腫瘍の病型に応じた他の適切な生物学的指標、および放射線画像について中央診断を行い、正確な診断を参加施設に提供するとともに、所見をデータベースに記録する。必要に応じて化学療法等を施行した後の変化の診断も実施する。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-032	当院における被災嚔下障害患者のまとめ
説明者	リハビリテーション科 言語聴覚士 宗石 順子
研究概要	当院で受け入れた大地震の影響下での被災嚔下障害患者の傾向をまとめ、今後同様の状況におかれた際により良い対応ができるように備える。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-033	Electromechanical coupling法によるCABG後の心房細動発生予測と薬理学的抑制法
説明者	心臓血管外科 血管病センター外科系診療部長 松本 康
研究概要	Pafの予測指標として、経胸壁超音波検査（TTE）で簡便に評価可能なElectromechanical coupling interval測定法（EMC）を考案したので、その有用性を検討する。またPaf発生high risk 群に対しAmiodaroneを投与し、その抑制効果を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R06-034	Najutaが起こす急性大動脈解離に対するpre-emptive TEVARにおけるパラダイムシフト
説明者	心臓血管外科 血管病センター外科系診療部長 松本 康
研究概要	急性大動脈解離に対するpre-emptive TEVARはその低侵襲性と瘤化予防効果から一定の評価を得ているが、殆どにTube graftによるentry閉鎖手技が用いられている。特に開窓型stent graft Najutaは緊急症例には使用できず、急性大動脈解離には不適合であるとの先入観がある。我々はその発想を転換し、Najutaによるpre-emptive TEVARを行っている所以その有用性を報告する。
判定結果	承認

番号	議題
R06-035	Clinicopathological features of immunoglobulin G4-related constrictive pericarditis 免疫グロブリンG4関連収縮性心膜炎の臨床病理学的特徴
説明者	心臓血管外科 血管病センター外科系診療部長 松本 康
研究概要	収縮性心膜炎（CP）は、癒痕性線維化と心膜の弾力性喪失を特徴とし、心不全を引き起こす。IgG4関連疾患（IgG4-RD）は、IgG4免疫陽性形質細胞の浸潤と、腫瘍性病変を形成することが多い血清IgG4の高レベルを特徴とする全身性線維炎症性疾患である。IgG4-RDの心膜病変はまれであり臨床病理学的特徴は不明である。本研究では、CPとIgG4-RDの関係を検討する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-036	集中治療領域における早期リハビリテーションが患者の回復への意欲に与える影響
	説明者 ICU 看護師 藤田 真帆
	研究概要 ICU入室中の患者が回復意欲を実感していくプロセスにおいて早期リハビリテーションが患者に及ぼす影響を明らかにする。
	判定結果 承認

番号	議題
R06-037	夜間における患者ケアの充実をめざして ～夜間の看護補助者として看護学生アルバイトを取り入れて～
	説明者 看護部 副看護部長 濱田 高枝
	研究概要 看護アシスタントが、どのような周辺業務を行い、どのような思いで看護アシスタントのアルバイトを行っているのかを調査することで、業務内容の再検討と更なる活用について検討する。
	判定結果 承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-038	EVARの中長期成績と選択的分枝塞栓術のT2EL抑制効果
説明者	心臓血管外科 心臓血管外科部長 笠島 史成
研究概要	当科の腹部大動脈ステントグラフト内挿術（EVAR）の中長期成績を評価し、術中の選択的分枝塞栓術による、術後の2型エンドリーク（T2EL）発生抑制効果を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R06-039	大腿膝窩動脈閉塞性疾患における血管内治療の中期成績と適正なデバイス選択
説明者	心臓血管外科 心臓血管外科部長 笠島 史成
研究概要	当科の大腿窩動脈閉塞性疾患に対する血管内治療の成績を評価し、デバイスの適応を検討する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-040	難聴の遺伝子解析と臨床応用に関する研究
	説明者 耳鼻咽喉科 耳鼻咽喉科部長 脇坂 尚宏
	研究概要 遺伝子解析により難聴と遺伝子との関連性を調べ、難聴の原因の解明、治療法、予防法の確立をめざす。
	判定結果 承認

番号	議題
R06-041	経皮的左心耳閉鎖システムを用いた非弁膜症性心房細動患者の塞栓予防の有効性と安全性に関する多施設レジストリー研究；J-LAAO
	説明者 循環器内科 循環器内科部長 佐伯 隆広
	研究概要 塞栓症リスクが高いにもかかわらず長期的抗凝固療法を行うことができない非弁膜症性心房細動患者に対する経皮的左心耳閉鎖システムを用いた治療の安全性モニタリングを含む実態調査をし、安全性や有効性を確立するための研究へのデータ提供を目的とする。
	判定結果 承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-042	急性期脳血管障害患者における統一した膀胱留置カテーテルの抜去 -病棟独自の膀胱留置カテーテル抜去基準を導入して-
説明者	中3病棟 看護師 高岡 希
研究概要	膀胱留置カテーテル抜去基準を設定することで、経験年数や知識・技術に関わらず、医師の指示のもと膀胱留置カテーテル抜去の判断が可能となることが期待できる。
判定結果	承認

番号	議題
R06-043	当科での静脈内鎮静法実施症例におけるCOVID-19禍の影響
説明者	歯科口腔外科 医長 丸川 浩平
研究概要	当科で静脈内鎮静法（IVS）実施症例においてCOVID-19禍の及ぼした影響を検証すること。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-044	当院における小児C3腎炎8症例の臨床経過の比較検討
説明者	小児科 部長 太田 和秀
研究概要	当院で経験した比較的稀なC3腎炎の臨床経過の違いについて比較検討し、同疾患の病態の解明に近づけないかどうか検討した。
判定結果	承認

番号	議題
R06-045	当院における小児夜尿症に対しVCUGを施行した17例の比較検討
説明者	小児科 医師 福田 隆文
研究概要	当院で経験した夜尿症を契機にVURと診断した4例の臨床経過の違いについて比較し、VCUGでVURを認めなかった13例とあわせて比較検討する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-046	A病院における看護補助者と協働し看護ケアを実践するための働きかけ ～おむつ交換をきっかけに直接ケア拡充にむけて～
説明者	地域医療連携室 副看護師長 上濱 沙織
研究概要	看護補助者と協働しおむつ交換を含めた直接ケアのタスクシフトにつなげていき、看護師が専門性を要する業務に専念できるようになることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-047	FIT RA (Hokuriku (Fukui Ishikawa Toyama) Database of Rheumatoid Arthritis)
説明者	腎臓内科 医長 北川 清樹
研究概要	北陸3県（福井県・石川県・富山県）におけるリウマチ診療主要施設で、生物学的製剤およびJAK阻害薬を日常診療で使用した際の効果および有害事象を集積し、日常診療における薬剤の有効性および有害事象を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R06-048	総合実習におけるシャドーイングでの実習指導に対する看護師の認識と効果的な学びのための工夫
説明者	看護学校 教員 津田 朋恵
研究概要	実習指導としてシャドーイングに対する看護師の認識と効果的な学びのための工夫を把握し、今後の指導体制を整えていく指標とする。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-049	Najutaを中枢延長に用いるDual cover法は弓部置換に匹敵する
説明者	心臓血管外科 血管病センター外科系診療部長 松本 康
研究概要	既存のステントグラフトを留置し、Najutaを中枢延長デバイス（Dual cover法）として使用し、中枢Landing延長と末梢ステントグラフトの固定、2重の瘤隔離により治療精度を高めているので、その有効性と他の治療法に対する優位性を報告する。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-054	当院における慢性膵炎症例の検討
説明者	消化器内科 医師 木村 真規子
研究概要	膵癌のハイリスク因子である慢性膵炎症例の患者背景、治療、膵癌発生率を調査することでスクリーニングやフォローアップの重要性を検討する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-050	内分泌代謝疾患の遺伝子型・核型・表現型関連等に関する研究
説明者	小児科 医長 井上 巳香
研究概要	内分泌代謝性疾患の既知のゲノム変化あるいはゲノム修飾の同定、新規原因遺伝子などの新規病因の同定、遺伝子型・核型・表現型関連の検討、分子病態の解明を目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-051	令和6年能登半島地震における消化性潰瘍の頻度と予後に関する研究
説明者	消化器内科 臨床研究部長 加賀谷 尚史
研究概要	研究分担者の異動による変更と研究施設の追加。
判定結果	承認

番号	議題
R06-052	造血器腫瘍患者に携わる看護師の困難感－がん看護分野の専門・認定看護師と病棟看護師の比較－
説明者	看護部ICU 看護師 本吉 瑞希
研究概要	研究責任者の改姓による変更。
判定結果	承認

番号	議題
R06-053	A病院における看護補助者と協働し看護ケアを実践するための働きかけ ～おむつ交換をきっかけに直接ケア拡充にむけて～
説明者	地域医療連携室 副看護師長 上濱 沙織
研究概要	研究におけるアンケート内容の変更。
判定結果	承認

【簡易審査】	
番号	議題
R06-055	跛行肢の大腿膝窩動脈病変に対する血管内治療の有用性　－人工血管バイパス術との比較－
説明者	心臓血管外科　部長　笠島　史成
研究概要	跛行肢における大腿膝窩動脈病変に対する血管内治療の成績をバイパス術と比較検討し、その有用性を評価する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-056	B病棟でのせん妄アセスメントシートの導入
説明者	南3病棟 看護師 安達 梨奈
研究概要	研究責任者の改姓による改正。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-057	運動性失語症を呈した事例に対し、急性期からPaper版作業意思決定支援ソフトを用いて、コミュニケーション支援を行った一例
説明者	リハビリテーション科 作業療法士 出村 完
研究概要	運動性失語症を呈した事例に対し、Paper版作業意思決定支援ソフトを用いてコミュニケーション支援を行い、今後の臨床の一助とする。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-058	非外傷性化膿性手関節炎の治療経験
説明者	統括診療部 リハビリテーション科医長 納村 直希
研究概要	化膿性手関節炎の治療成績の検討。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R05-063	IgG4関連炎症性大動脈瘤の外科的治療後の予後解明 -術後経過の解明および術後増悪例の組織像の特徴-
	説明者 心臓血管外科 部長 笠島 史成
	研究概要 検査項目にRNA-sequencingの追加、調査期間の延長、分担研究者の変更にかかる変更申請。
	判定結果 条件付承認 情報公開文書へのRNA検査の項目を追記すること。

【迅速審査】

番号	議題
R06-060	入院中の血液透析患者の飲水制限・間食指導に関わる看護師の思考と今後の関わりに向けた考察
説明者	南 7 病棟 看護師 槻 実沙子
研究概要	病棟看護師を対象にインタビューを行い、透析患者への飲水制限・間食指導に対する思いや、制限や指導を守れない透析患者に対する思考や感情を振り返り、その傾向を分析することで、改めて看護師自身が指導に抱く思いや透析患者への気持ちに気づき、透析患者への理解や一歩踏み込んだ関わりに活かすことを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-061	看護学生（3 年次）の社会人基礎力の変化と影響要因
説明者	看護学校 教員 小西 千恵子
研究概要	3 年課程の教育機関での学生を対象に社会人基礎力と影響要因を明らかにすることで、3 年課程での看護基礎教育の内容を考える基礎資料とすることを目的とする。
判定結果	条件付承認
	研究者が研究参加者の学籍番号を把握できないような仕組みで実施すべき。

番号	議題
R06-062	リリーフ体制の整備にむけて～リリーフナース側と受け入れる側の思いの乖離を埋める～
説明者	南 4 病棟 副看護師長 中村 清太郎
研究概要	リリーフ体制を行う際の「お互い気持ちよくリリーフを行うためのポイント」の活用状況を調査し、リリーフナース側と受け入れる側の思いの乖離を埋めること、今後の課題を見出すことを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-063	日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究
説明者	整形外科 部長 池田 和夫
研究概要	研究責任者の交代による変更申請。
判定結果	承認

番号	議題
R06-064	ICUにおける術後疼痛時使用における判断過程
説明者	中3（ICU） 看護師 水戸 早恵
研究概要	研究課題名の変更による変更申請。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-065	勤務表作成を通して副看護師長としての看護管理を振り返る～CREATEを活用して～
説明者	入退院支援センター 副看護師長 梶原 倫子
研究概要	勤務表作成後のアンケートをもとに看護管理者能力開発プログラムを活用し分析することで、看護管理者にとって必要な能力と勤務表作成の学びの関連性を明らかにし、副看護師長の看護管理向上のための方策を考察することを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R06-068	潰瘍性大腸炎に対する、複数のバイオマーカーの有用性の比較
説明者	消化器内科 臨床研究部長 加賀谷 尚史
研究概要	潰瘍性大腸炎の診療に際して内視鏡検査は必須であるところ、患者の身体的、金銭的負担が大きく頻回に実施することは現実的ではない。できるだけ非侵襲的に活動性を評価できるバイオマーカーについて、実臨床での評価を目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-069	Fib-4indexを契機に受診した症例の、検査結果、予後に関する研究
説明者	消化器内科 臨床研究部長 加賀谷 尚史
研究概要	慢性肝疾患の診断の一助としてFib-4 indexが有用であると報告されており、金沢市すこやか健診のFib-4 indexより要精検となった患者をを対象に、検査結果と予後の検討を目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-070	A病棟におけるACP介入に対する困難感の実態調査
説明者	東5病棟 看護師 堀田 美月
研究概要	呼吸器内科・消化器内科・脳神経内科の混合病棟において、アドバンスケアプランニング介入に取り組む看護師が感じている困難感を明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-071	潰瘍性大腸炎に対する各種治療の、有用性と安全性の検討
説明者	消化器内科 臨床研究部長 加賀谷 尚史
研究概要	潰瘍性大腸炎に対し、近年では多くの新薬が研究開発されており、各種治療の実臨床における有用性の集積が進み、治験成績からは得られていなかった新たな知見も得られ、治療の選択について議論が進んでいるものの、確定した治療戦略の意見の一致はみられないため、各種治療の有用性と安全性の検討を目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R06-072	腰椎を撮影範囲に含む体幹部CT画像が骨粗鬆症患者検出に与える有効性について
説明者	中央放射線部 診療放射線技師 柳澤 崇登
研究概要	腰椎を撮影範囲に含む体幹部のCT画像を矢状断面に再構築し骨条件に変換する方法により、椎体の圧迫骨折の有無についてのスクリーニングを行い、骨粗鬆症罹患者の拾い上げを行うことを目的とする。
判定結果	継続審査
	調査項目が不明確なため、具体的に記載してもらい再審査とする。